第25講 ● 雨水のゆくえと地面のようす

1　雨水の流れ方

(1)　雨水のゆくえを調べる

①雨水が流れていたところの地面のかたむきを調べる。

観察　雨水が流れていたところで地面のかたむきを調べるために紙のつつを置き，その上にビー玉をのせる。➡❶

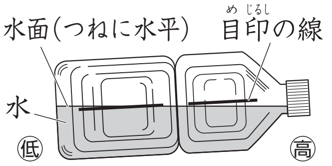
水を入れたペットボトルで地面のかたむきを調べてもよい。

結果　雨水が流れていたところでは，雨水が流れていった方に向かって，ビー玉が転がる。

❶地面のかたむきの調べ方

ビー玉が転がった方が低い。

水が多くかたよった方が低い。



②水たまりとそのまわりの地面のかたむきを調べる。

観察　水たまりができていたところとできていないところのさかい目で，地面のかたむきを調べるために，紙のつつを置き，その上にビー玉をのせる。➡❶

結果　水たまりができていたところに向かってビー玉が転がる。

(2)　雨水の流れ方

地面にかたむきがあるとき，雨水は高いところから低いところに向かって流れる。低いところでは雨水がたまり，水たまりができることもある。

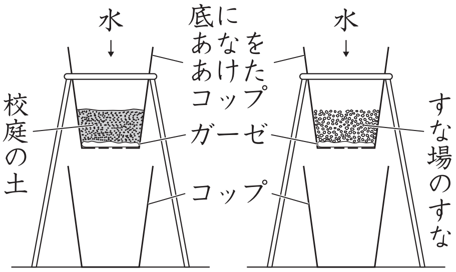
2　水のしみこみ方

(1)　水のしみこみ方のちがいを調べる。

実験　底(そこ)にあなをあけたコップの一方に校庭の土，もう一方にすな場のすなを入れ，それぞれのコップに同じ量の水を同時に入れる。➡❷

結果　すなは土にくらべて，水がしみこむのが早い。

❷土とすなへの水のしみこみ方



水がしみこむのにかかった時間(例(れい))

校庭の土	5分32秒
すな場のすな	3分01秒

(2)　水のしみこみ方

水のしみこみ方　水のしみこみ方は，土やすなのつぶの大きさによってちがう。土やすなでは，つぶが大きいすなの方が，水はしみこみやすいことがわかる。

3　雨水のゆくえと地面のようす

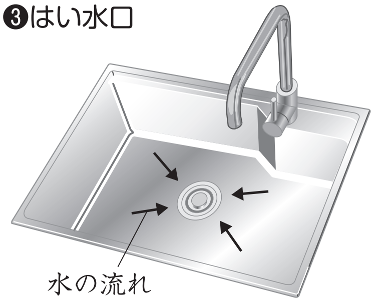
地面にかたむきがあるとき，雨水は高いところから低いところに向かって流れる。低いところに流れて雨水がたまると水たまりができる。また，すなは土よりつぶが大きく，つぶが大きいほど水がしみこみやすくなる。

しりょう　水を集めるくふうとわたしたちの生活の関係

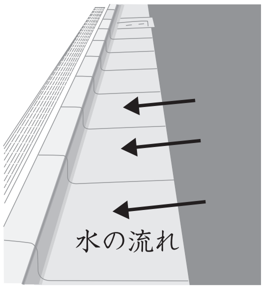
・**はい水口**　流しやふろ場で水を流すと，水はたまらずに，はい水口に流れていく。これは，はい水口がまわりより低くなっているからである。➡❸

・**道路わきのみぞ**　雨の日に，アスファルトの道路を見ると，水たまりはできずに，わきにあるみぞに水が流れていくことがある。➡❹

❸はい水口



❹道路わきのみぞ

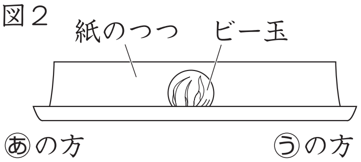


第25講 • 確認テスト

問１　雨がふった次の日に，図１のような雨水の流れたあとが校庭にできていました。㋑のところに図２のようなものを置いて地面のかたむきを調べました。ビー玉はどうなりますか。

図１

図２



①　㋐の方に転がる。

②　㋒の方に転がる。

③　㋐の方に転がった後，㋒の方に転がる。

④　転がらない。

問２　図１の㋐と㋒の地面の高さについて正しいものはどれですか。

①　㋐と㋒は同じ高さである。

②　㋐と㋒はどちらが高いかわからない。

③　㋐は㋒より高い。

④　㋒は㋐より高い。

問３　実験の結果から，雨水はどのように流れますか。

①　低いところから高いところへ流れる。

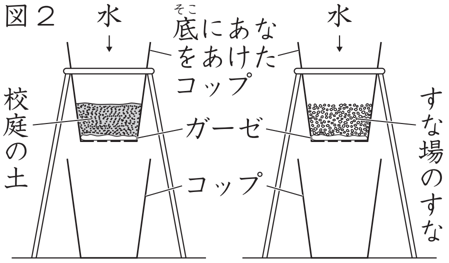
②　高いところから低いところへ流れる。

③　雨水は流れない。

④　雨水の流れる向きは，決まってない。

問４　図2のようなそう置をつくり，同じ体積（たいせき）の土とすなへの水のしみこみ方のちがいをくらべました。同じ量の水がしみこむのにかかった時間を表している表で，正しいものはどれですか。

図２



①

校庭の土	3分10秒
すな場のすな	3分10秒

②

校庭の土	5分30秒
すな場のすな	5分30秒

③

校庭の土	3分10秒
すな場のすな	5分30秒

④

校庭の土	5分30秒
すな場のすな	3分10秒

問５　この実験で，つぶの大きさと水のしみこみやすさは，どのような関係になっていますか。

①　つぶが大きいほど水はしみこみやすい。

②　つぶが小さいほど水はしみこみやすい。

③　つぶは大きくても小さくても水はしみこみにくい。

④　つぶの大きさと水のしみこみやすさは関係がない。

〈 Note 〉

第25講 • 確認テスト

問１　②

問２　③

問３　②

問４　④

問５　①